

みはらしの丘からせせらぎ橋へ
 ~ 地図片手に静かな小径を行く ~
 樹木位置図

みはらしの丘254mの頂点から急な坂道を下ります。この小径も行き交う人はほとんど見かけません。休憩舎のある沢スギの森方向から来る人には、余り入らないようにということでしょうか、簡易なロープが張られています。岩抱きの森の方へと案内しているようです。

小径の両側はかなりの高木のスギやコナラなどが林立して暑い夏でも上は陽射しを遮る緑の回廊、とても静かです。

夫々曲がり角の要所に大きな樹木があるのでそれらを捜しながら辿ります。小鳥の囀りが聴こえる小径です。

見所は、九十九折の小径のスギ大木、コナラの森の静けさ、コナラ林の美しさ、森の中を覗くとびっくりするような苔を纏った「でかグリ」出合いは感動です。岩抱きの森ってどういう意味なんだろうか？、興味をそそられます。

この径を歩くにも矢張り案内地図が必要です。グリーンハウスと森林科学館によってお求めください。一緒に歩く友達を見つけて歩いてくださいね。

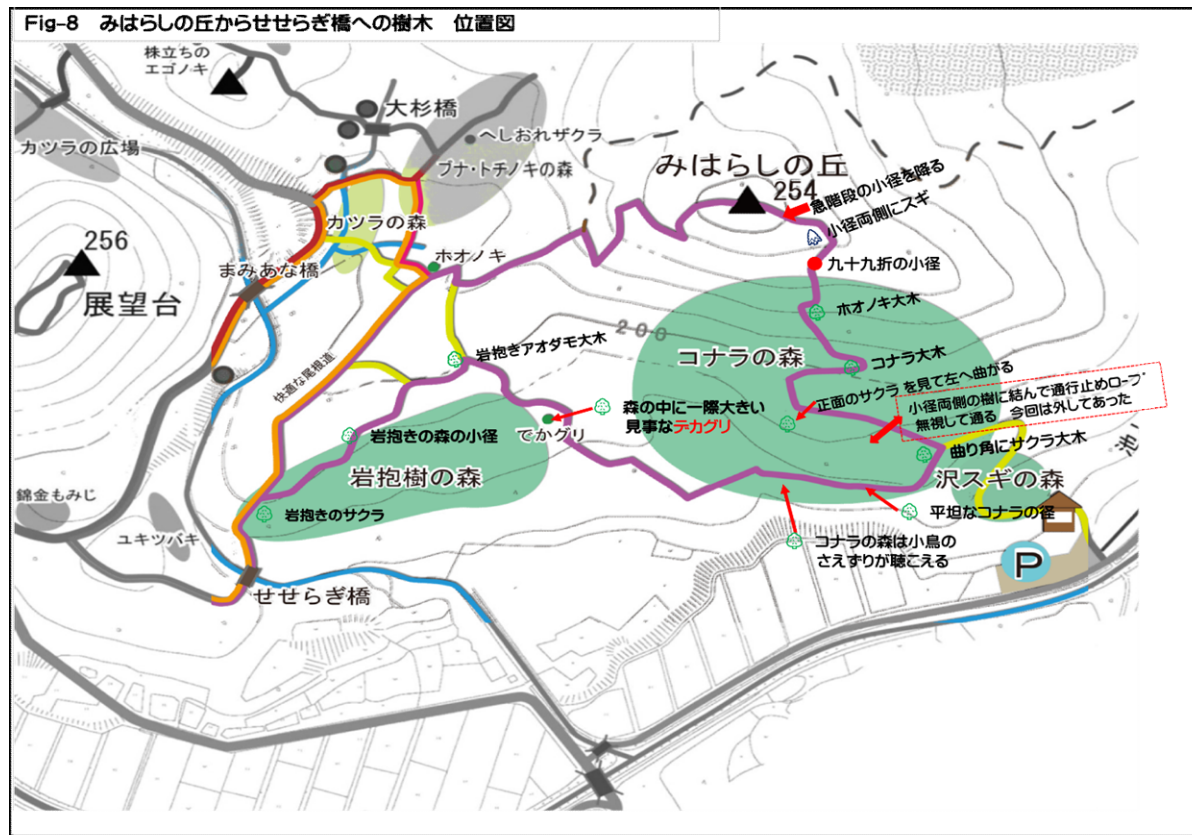


Fig-8



テカグリ 2019年10月17日撮影

下の写真はこの順番に見てください ⇒ 折り返してまた左からです

下り階段一気に降る



径の両側にスギ大木



九十九折階段降る



下り坂を行く



※印 注意して、位置確認下さい
 ※ サクラの樹の曲り角



コナラの径を行く

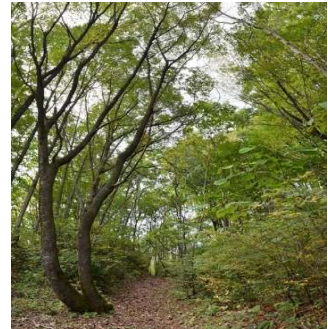
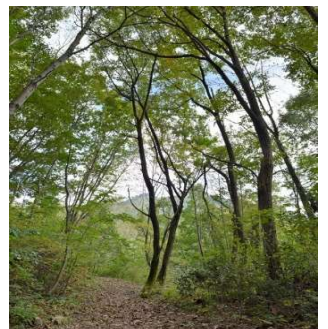


通行止テープは切れていた



撮影 2019年10月17日 ※ 右写真下写真全て2019年10月17日撮影

※サクラ大木の曲り角 左写真: みはらしの丘側から
 右写真: みはらしの丘から来た径を振り返って



平坦なコナラの森



上↑
 テカグリの写真掲載

※ 抱き石アオダモ



快適な尾根道入口



抱き石サクラ



せせらぎ橋



せせらぎ橋護岸の形状



2019年11月4日撮影